

2016年度(17年3月期) 第3四半期決算参考データ

2017年2月2日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

本資料に記載されている業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、経済情勢をはじめさまざまな要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おきください。

<2016年度Q3累計実績> 業績ハイライト（前年同期比）



（億円）

	2015年度 Q3累計 実績	2016年度 Q3累計 実績	増減額	増減率
売上収益	2,517	2,719	+201	+8.0%
売上総利益	575	617	+42	+7.3%
（売上総利益率）	(22.9%)	(22.7%)	(▲0.2p)	-
その他の収益及び費用	▲476	▲470	+6	-1.3%
営業利益	99	147	+48	+48.8%
（営業利益率）	(3.9%)	(5.4%)	(+1.5p)	-
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	62	99	+36	+59.0%
受注高	2,501	2,774	+272	+10.9%
受注残高	2,000	2,138	+138	+6.9%

-1-

Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

2016年度 Q3累計 業績ハイライト（前年同期比）

【売上収益】

流通、通信向けなどで増加。

【売上総利益】

増収 及び 採算性の改善などにより増益。

※ 「不採算案件」 及び 「海外事業会社の原価計上ルール変更による影響」 を除いた
売上総利益率は、前年同期比 +0.5pts改善。

【その他の収益及び費用】

社員数増加による人件費の増加などがあったものの、
海外事業会社の原価計上ルール変更により、販売管理費が減少。

【営業利益】

売上総利益の増加と、その他の収益及び費用の減少により増益。

【受注高】

通信、公共、公益向けなどで増加。

尚、流通向けでは前年同期の大型案件の減少があったものの、他案件の増加により
概ね前年同期並みとなった。

【受注残高】

受注高と同じ。

<2016年度Q3累計実績> 事業グループ別実績



(億円)

受注高



売上収益



受注残高



Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

-2-

事業グループ別実績（前年同期比）

【流通・EP】

受注は前年同期の流通向け大型インフラ構築の減少があったものの、他の開発案件などの増加により概ね前年同期並み。

売上は流通向けインフラ構築や開発、運輸向け開発などが増加。

【情報通信】

受注は通信向けネットワークを中心に増加。

売上は通信向けネットワークやインフラ構築に加え、インターネットサービスプロバイダ向けインフラ構築などが増加。

【公共・広域】

受注は公共向けネットワークや、地域パートナー企業との協業ビジネスが増加。

売上は前年同期並み。

【金融・社会インフラ】

受注は公益向けインフラ構築が増加。

売上は前年同期並み。

【その他】

受注はシンガポールの事業会社での金融向け製品ビジネスや、国内事業会社での流通、製薬向けサービスビジネスなどが増加。

売上はシンガポールの事業会社での金融向け製品ビジネスや、国内事業会社での医療・製薬向け製品ビジネスが増加。

<2016年度Q3累計実績> ビジネスモデル別実績

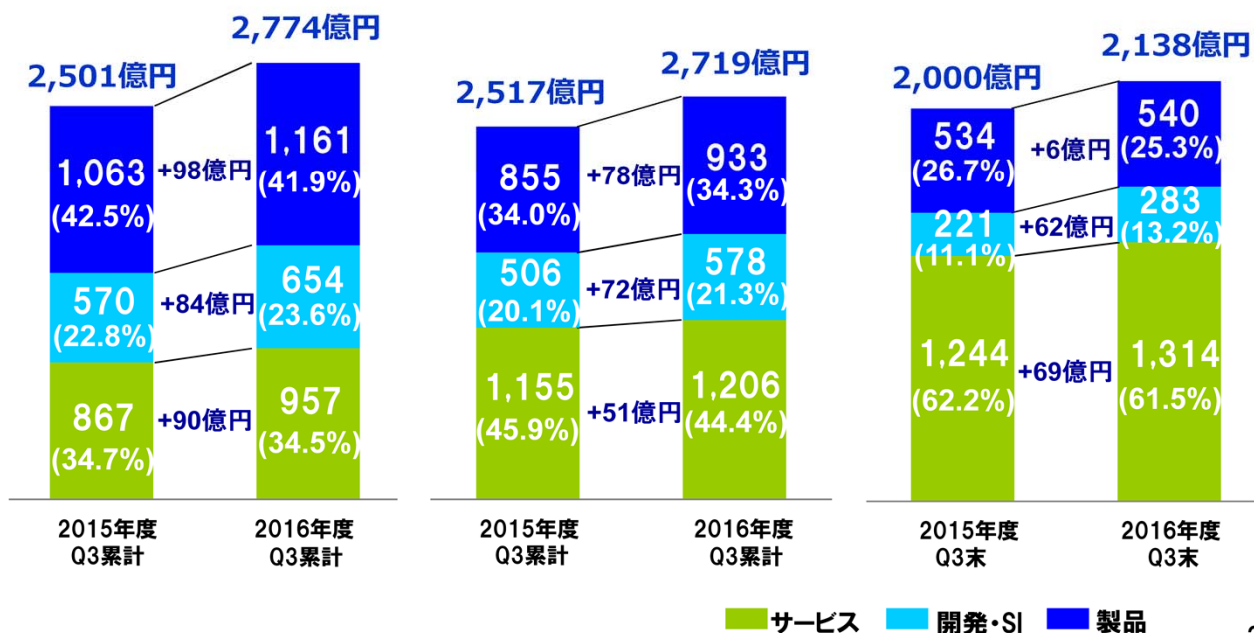


(億円)

受注高

売上収益

受注残高



-3-

Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

ビジネスモデル別実績 (前年同期比)

【サービス】

受注は通信向け製品保守や、公益向け保守・運用などが増加。

売上は流通向けインフラ機器の設置・構築や、自動車向け運用、通信向け製品保守などが増加。

【開発・SI】

受注、売上共に流通や運輸向け開発などが増加。

【製品】

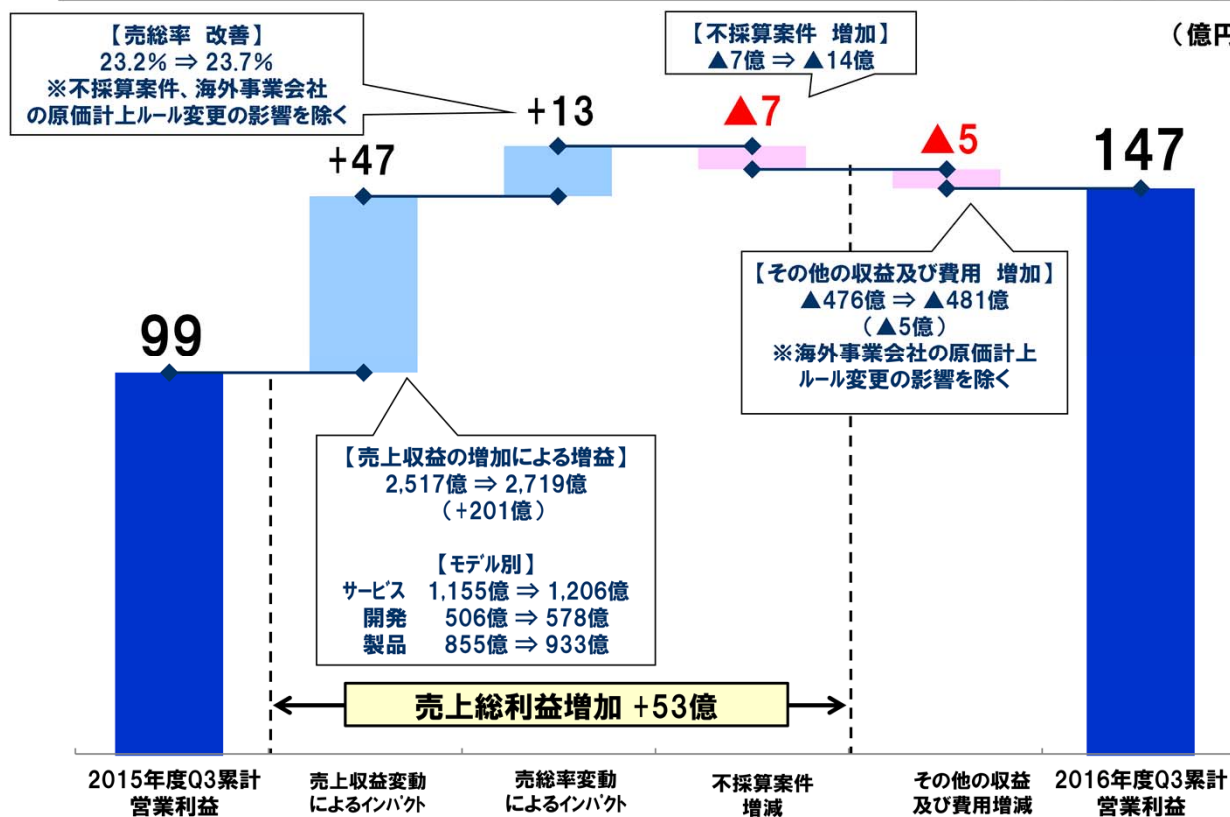
受注は通信向けネットワークが増加。

売上は流通向けインフラ機器や通信向けネットワークなどが増加。

<2016年度Q3累計実績> 営業利益増減要因（前年同期比）



（億円）



-4-

Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

売上総利益率に関する補足

【不採算除く売総率】

15年度Q3累計 23.2% → 16年度Q3累計 23.2%（±0pt）

【上記に加え、海外事業会社の原価計上ルール変更の影響を除く売総率】

15年度Q3累計 23.2% → 16年度 Q3累計 23.7%（+0.5pts）

<2016年度Q3累計実績> その他の収益及び費用 内訳



(億円)

	2015年度 Q3累計実績	2016年度 Q3累計実績	増減額
人 件 費	▲277	▲273	+4
委 託 社 員 受 入 費	▲44	▲43	+1
減 価 償 却 費	▲22	▲18	+3
そ の 他	▲135	▲134	+0
販売費及び一般管理費 合 計	▲478	▲469	+9
そ の 他 の 収 益	3	2	▲1
そ の 他 の 費 用	▲1	▲3	▲1
そ の 他 の 収 益 及 び 費 用	▲476	▲470	+6

-5-

Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

その他の収益及び費用内訳 (前年同期比)

【人件費】

社員数の増加などによる費用の増加があったものの、海外事業会社の原価計上ルール変更により、全体としては減少。

【減価償却費】

主に社内基幹システムの償却費が減少。

<2016年度Q3(10-12月)実績> (参考) 業績ハイライト(前年同期比)



(億円)

	2015年度 Q3(10-12月) 実績	2016年度 Q3(10-12月) 実績	増減額	増減率
売上収益	865	961	+95	+11.1%
売上総利益	201	215	+14	+7.0%
(売上総利益率)	(23.3%)	(22.5%)	(▲0.8p)	
その他の収益及び費用	▲161	▲157	+3	-2.4%
営業利益	40	58	+17	+44.3%
(営業利益率)	(4.7%)	(6.1%)	(+1.4p)	
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	24	40	+15	+63.6%
受注高	891	1,036	+145	+16.3%
受注残高	2,000	2,138	+138	+6.9%

-6-

Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

2016年度 Q3(10~12月) 業績ハイライト (前年同期比)

【売上収益】

流通、運輸、通信向けなどで増加。

【売上総利益】

増収 及び 採算性の改善などにより増益。

※ 「不採算案件」 及び 「海外事業会社の原価計上ルール変更による影響」 を除いた
売上総利益率は、前年同期比 +0.3pts改善。

【その他の収益及び費用】

社員数増加による人件費の増加などがあったものの、
海外事業会社の原価計上ルール変更により、販売管理費が減少。

【営業利益】

売上総利益の増加と、その他の収益及び費用の減少により増益。

【受注高】

通信、公益向けなどで増加。

<2016年度Q3（10-12月）実績>

（参考）事業グループ別/ビジネスモデル別実績

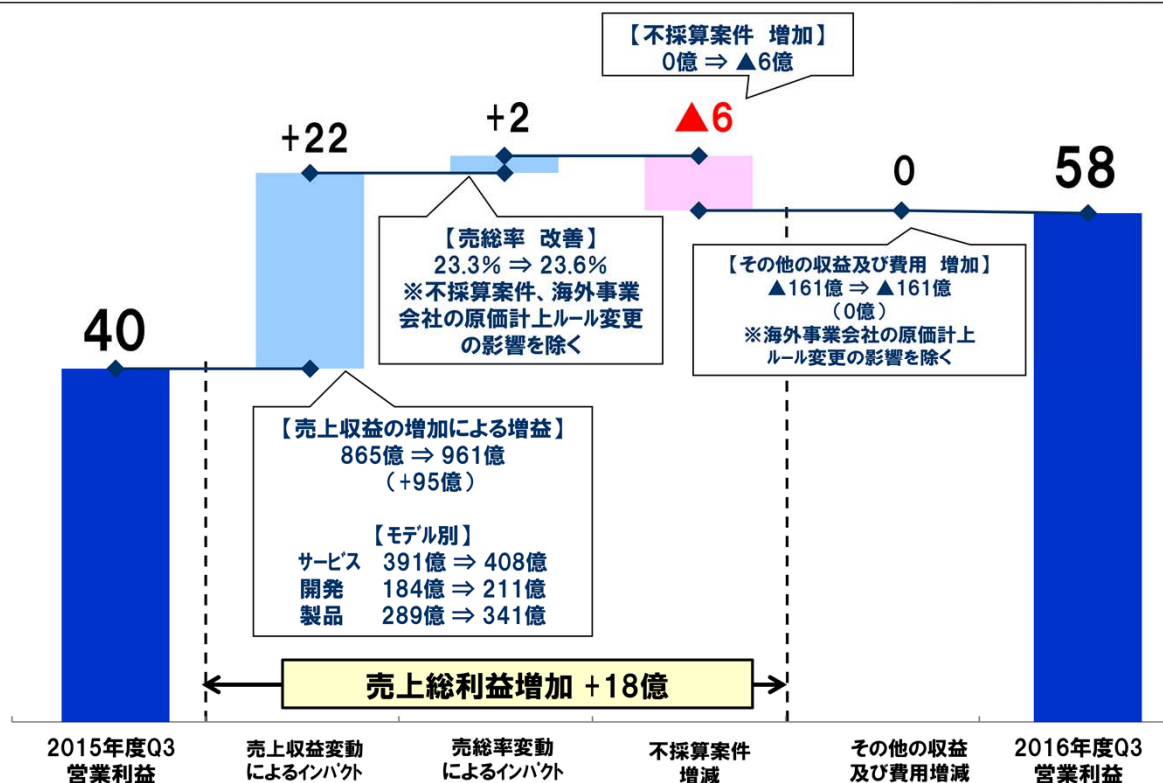


（億円）

		受注			売上		
		2015年度 Q3（10-12月） 実績	2016年度 Q3（10-12月） 実績	増減額	2015年度 Q3（10-12月） 実績	2016年度 Q3（10-12月） 実績	増減額
事業 グループ 別	流通・EP	227	215	▲11	232	262	+30
	情報通信	333	407	+73	274	303	+29
	公共・広域	73	104	+30	86	98	+11
	金融・社会 インフラ	112	173	+60	118	106	▲12
	その他	144	135	▲8	153	190	+37
	連結	891	1,036	+145	865	961	+95
ビジ ネス モデ ル 別	サービス	275	331	+56	391	408	+17
	開発	201	219	+17	184	211	+27
	製品	413	485	+71	289	341	+51
	連結	891	1,036	+145	865	961	+95

-7-

<2016年度Q3（10-12月）実績> （参考）営業利益増減要因（前年同期比）



-8-

Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

売上総利益率に関する補足

【不採算除く売総率】

15年度Q3 23.3% → 16年度 23.1% (▲0.2pt)

【上記に加え、海外事業会社の原価計上ルール変更の影響を除く売総率】

15年度Q3 23.3% → 16年度 23.6% (+0.3pts)

<2016年度Q3(10-12月)実績>
(参考) Q3その他の収益及び費用 内訳



(億円)

	2015年度 Q3(10-12月) 実績	2016年度 Q3(10-12月) 実績	増減額
人件費	▲95	▲94	+1
委託社員受入費	▲14	▲13	+0
減価償却費	▲7	▲6	+0
その他	▲44	▲44	+0
販売費及び一般管理費 合計	▲162	▲158	+3
その他の収益	2	1	+0
その他の費用	+0	+0	+1
その他の収益及び費用	▲161	▲157	+3

「答えは、CTC。」



Copyright©2017 ITOCHU Techno-Solutions Corporation